



ふるさと 水戸

「あい」のある学校・地域 つながれ水戸っ子



令和8年度は水戸小学校 創立50周年。今年度、水戸小学校では、「やりたい、考えたい、深めたい」を追求し、「一人ひとりが大切にされるとは」をみんなが考え続ける学校を目指します。

授業でがんばっていること

最近の授業の様子…がんばって話を



楽しいクラブの様子

聞こうとする姿、グループの話合いでみ

んなの意見を聞いてまとめる姿…。素敵な姿がたくさん!



4~6年生では CBT テストがありました。「自分の得意なところ、苦手なところがわかる」、「去年に比べて

力が伸びたところがわかる」というものです。2学期に返却され、そのときに「こういう勉強法がおすすめ」と

いうこともアドバイスしてもらえたりします。うまく使ってください! また、先生方

が、授業を工夫するためのヒントにも使います♪

ばくに説明させて!!



ある雨の日に…

ある雨の日に、下校した 2年生が南門のあたりで騒いでいました。心配になって

見に行くと…「先生、カメ拾った!!」と子どもたち。どうしよう??…とりあえず、その日は中庭の池に

置きましたが、次の日、先生方や子どもたちが心配して調べてくれました。それによると…「トウブハコガメ

という外来種だということがわかりました。警察に電話したり、拾った人に、そのときの詳しい状況を

聞いたり…。最終的に、近所に亀を飼っている人がいると聞き、訪ねていく

職員室で預かり中のトウブハコガメ

と、その方が1か月ほど前からいなくなって探していた亀だとわかりました!



水戸小 HP「ちょっと知りたい情報箱」はこちら

その方は、探しても見つからなくてあきらめかけていたそうですが、子どもたちが見つけてくれてとても喜んでおられました。拾った人に感謝され、「いつでも見に来てください」と言っておられました。「この亀をどうしよう…」と知恵を絞ってくれた2年生のみなさん、ありがとう。生き物



縦割り活動の様子

を大切にすることが大切にしてほしかった出来事でした。

「一人ひとりが大切にされる学校」を目指して

最近、悲しいことがありました。…「図書おみ

くじ」がなくなっていたこと。トイレトペーパーでいたずらをする人がいること。…やった人は軽い気持ちかもしれません。でも、図書おみくじは、「みんなが少しでも図書室を身近に感じて、本を借りに行こう、と思ってくれるといいな」と設置してくれたものです。トイレトペーパーも、「次の人が困らないように」と予備のペーパーを置いてくれているのです。いたずらをする、みんなのために働いている人たちは、悲しい気持ちになります。また、必要を感じている人、楽しんでくれている人にも迷惑をかけることになります。軽い気持ちでやってしまった人や、それを見過ごしてしまった人は「自分の行動は『一人ひとりが大切にされる』ことにつながっているかな?」とぜひ考えてみてください。



地域の方が「PTA で花を植えている田代が池公園の花壇の枠が

朽ちて、ぼろぼろになって釘が出ているところがあるので危ないよ」と心配の声を寄せてくださいました。

「見守ってもらう」というのはこういうことだ、と実感しました。水戸小学校の子どもたちを大切に見守ってくださってありがとうございます。

50周年に向けて!

水戸小学校創立50周年の行事の一つで6月に航空写真を撮ります。今、みなさん

にどんな図柄で写真を撮るか、案を出してもらっているところです。11月の水戸まつりでは、みなさんの「や

りたい!」のつまった発表やイベントができるように考え中…。カウントダウン動画も限定YouTube で配信

を始めました。思い出に残る50周年にしたいですね!

(校長)